

ビジネスモデルに活かすためのアイデア発想支援セミナー・ワークショップ ～AIとの共創を目指す発明思考～

日時 平成31年 **2月15日** (金) 10:00～15:00 (9:30～受付)

会場 福岡SRPセンタービル2F 研修室2
(福岡市早良区百道浜2-1-22)

定員 15名 (先着順)

参加費 無料

主催 Joint-IFF
 ・ (公財) 福岡県産業・科学技術振興財団 (ふくおかIST)
 ・ (公財) 北九州産業学術推進機構 (FAIS)
 ・ (公財) 九州先端科学技術研究所 (ISIT)

後援 福岡市IoTコンソーシアム(FITCO)

講師 羽立 幸司 氏

知的財産総合事務所 NEXPAT 代表弁理士
 日本弁理士会 九州支部 副支部長
 平成29年度中小企業知的財産活動支援事業
 (地域中小企業知的財産支援力強化事業) 担当講師



会場アクセス

地下鉄	バス	バス停
福岡空港 約5分	天神 天神北・三越前 W1・302・20番地 (約15分)	医師会館・ソニーチャイルド前
博多 約20分	JR博多駅 博多バスターミナル 306-312番地 (約20分)	
天神 約20分	博多駅前A 302・306・6-1・10・15番 (約20分)	
	博多駅前B 44番 (約20分)	
	博多駅西口 1-212・1-5・306-2・9-W1番 (約15分)	
	博多駅西口 藤崎バスセンター	



※ 専用駐車場はありません。お近くのコインパーキング等をご利用ください。

お問い合わせ

- (公財) 九州先端科学技術研究所
担当：小鷹
TEL：092-852-3460
- 福岡県産業・科学技術振興財団
人材育成グループ
担当：三井
TEL：092-822-1550

セミナー・ワークショップ実施概要

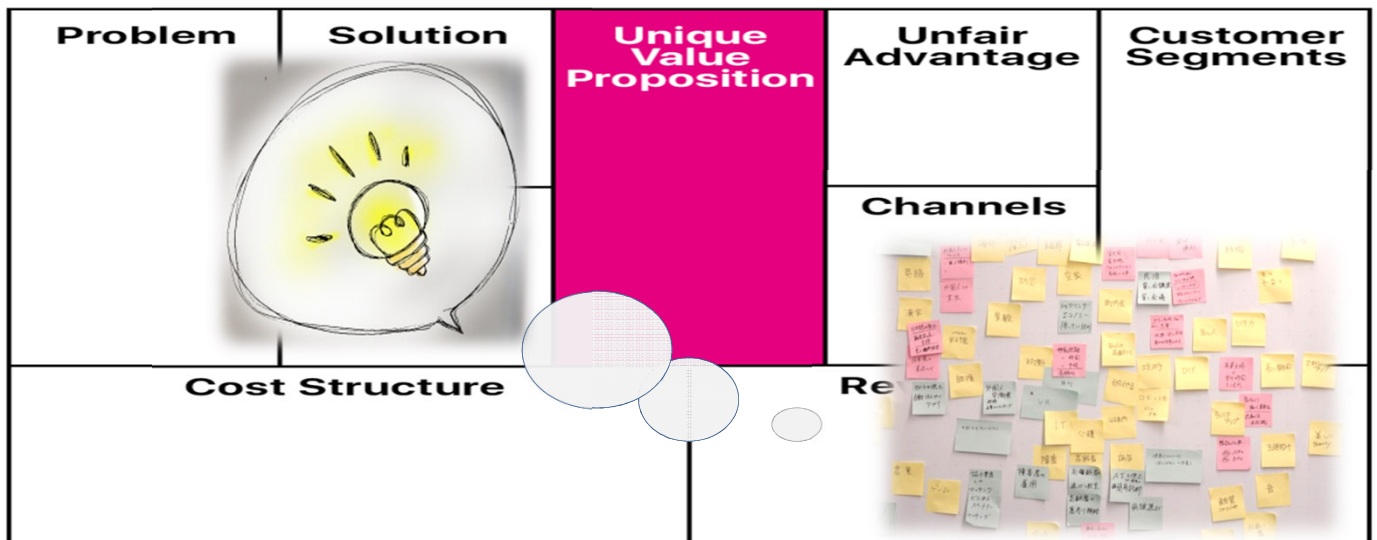
近年、事業においては、ビジネスモデルの重要性が再認識されています。特に、最近では、デザインの重要性が高まり、デザイン思考・デザイン経営という言葉も耳にする機会が増えました。

ところで、「イノベーションの前にイノベーション（発明）」とも言われる特許情報は、世界中の技術情報のビッグデータです。この特許情報を上手く活用することで、発明に象徴されるアイデア出しのための着想・具現化のきっかけが得られます。その一例として、20年程前に概念検索というものが生まれ、アイデア発想支援にも使われてきました。また、現在は、特許検索などの関連ツールも、AI化が加速的に進んでいます。

今回、「発明思考」と名付け、チャレンジングな取り組みとして実施するセミナー・ワークショップは、「ビジネスモデル×知的財産×デザイン思考」の関係性を踏まえつつ、デザイン思考的な発想からヒントを得たもので、ニース目線を重視しながら技術的なアイデアを創出することについてアプローチします。

そして、今後進んでいくAIとの共創を目指し、AIを活用しながらも、AIにはできない人間のクリエイティブさを追及することを大きな目標にしています。加えて、「発明思考」の重要な側面として、事業をするうえでは重要とされるロジカルシンキングを、発明という技術的思想（目的・構成・効果）の捉え方からも鍛えていくものにしていきます。

なお、ワークショップでは、座学で学ぶ「ビジネスモデルキャンパス」（ビジネスモデル）と「リーンキャンパス」（事業構想など）のツールの違いを踏まえ、事業構想を検討するうえで重要な「顧客の課題」の深堀りを行うとともに、「リーンキャンパス」作りにもトライする予定にしています。



参加申込み 【先着受付】

■ 第3回ふくおかAI・IoT祭り in SRP のホームページからお申し込みください。

<http://srp.fitco.jp/#focus>



※ご記入いただいた情報は、主催機関にて適正に管理し、本事業に関する業務のほか、運営・管理に供する目的のみに使用いたします。

ワークショップでは各自でWEB検索を行うため、参加者はスマートフォンやタブレットを必ず持参して下さい

本プログラムは「第3回ふくおかAI・IoT祭り in SRP」の中で開催します。
 全体のプログラムは <http://srp.fitco.jp/#program> をご覧ください。